



一目百万、香り十里 日本一の梅の里 南部梅林 (みなべ町)



発行所

和歌山県立きのくに青雲
高等学校（通信制課程）
和歌山市吹上 5-6-8TEL 073-422-8402
FAX 073-422-4045

第10回卒業証書授与式

令和 6 年 3 月 3 日(日) 午前 10 時 開式
式場 体育館

卒業生

8 時 40 分から受付をします。9 時までに玄関前で
受付と費用納入をすませて生徒ホールで待機して
ください。

式終了後、記念撮影とホームページを行います。
在校生 9 時 10 分までに登校し、体育館で受付をしてくださ
い。生徒証を持参しましょう。
出席者は特活 2 時間認定します。

※ 校内に駐車場は準備できません。近隣の有料駐車場を利
用してください。

受講指導について

令和 6 年度の受講指導日
3 月 17 日(日)・18 日(月)

必ず登校して、受講手続きをしましょう。各自の受講指導
の日時や諸費用等、詳細は各担任から後日郵送します。
受講指導時には、次の①～③の手続きも必要です。印鑑を
持参してください。

- ① 令和 6 年度日本スポーツ振興センターへの加入
- ② 令和 6 年度生徒証明書の発行
- * **授業料無償の申請**
(ただし、事務窓口から申請書類が届いた生徒のみ)
* **生徒活動記録表**を提出すること

※ 履修できる科目や注意事項については 2・3・4 面に記載して
います。完了している科目や修得している単位数などを確認
して、令和 6 年度に受講する科目を考えておきましょう。

3月の予定

日	学校行事					
3日(日)	卒業式					
17日(日)	受講指導 [9:00 ~ 16:00]					
18日(月)	受講指導 [9:00 ~ 16:00]					
△B コース(暮らしに役立つ書)						
	1班	2班	3班	4班	5班	6班

スクールカウンセリング

3日(日)・17日(日) 10:30 ~ 11:50 ~ 12:50 ~ 13:50 ~ 14:50 ~

カウンセリングを希望する人は、担任を通じて希望日・時間を予約して
ください。

きのくに青雲高等学校（通信制） TEL. 073-422-8402

スクールソーシャルワーカー(SSW) 来校日

3月 6 日(水)、13 日(水) 詳しくは教頭まで

※ 予定が急に変更されることがありますので、学校の HP をこまめに
チェックしてください。
<https://www.setun-h.wakayama-c.ed.jp/>

各教科の履修上の注意

各科目は年度ごとの単位認定です。

令和5年度に申し込み、完了できなかった科目や細分化区分まで合格できなかった単位は無効になります。無効になった科目や細分化区分まで合格できなかった単位は再度申し込む必要はありませんが、リポートやスクーリング時間数はリセットされ、4月中旬以降に令和6年度版のリポートが送られてきます。視聴票は4月以降に視聴したもののが認定されます。

令和4年度に申し込み、完了できなかった科目や細分化区分まで合格できなかった単位は失効になります。失効になった科目や細分化区分まで合格できなかった単位は、その科目を完了させるためには再度申し込む必要があります。

ただし、以下の点に注意して受講する科目を考えましょう。

◎**令和5年度の3・4年生で旧教育課程科目を失効した場合は、新教育課程科目を履修します。**

科目名が変わった場合は次のように申し込みください。

失効した科目	履修する科目
国語総合（1）	現代の国語
国語総合（2）	言語文化
世界史B	世界史探求
現代社会	公共
コミュニケーション英語I（1）	英語コミュニケーションI（1）
コミュニケーション英語I（2）	英語コミュニケーションI（2）
社会と情報	情報I
総合的な学習の時間A・B・C	総合的な探究の時間A・B・C

◎**次の選択科目については、履修条件に注意して申し込みください。**

選択科目	履修条件
文学国語 国語表現 古典探求 旧：応用国語	国語の必履修科目修得後
地理探求	「地理総合」修得後
世界史探求	「歴史総合」修得後
日本史探求	「歴史総合」修得後
数学A 数学B	数学の必履修科目修得後
論理・表現I	英語の必履修科目修得後
フードデザイン	「家庭総合（1）」修得後
保育基礎	「家庭総合（2）」修得後
情報応用	情報の必履修科目修得後
財務会計I	「簿記」修得後
(注)旧がついた科目については現3・4年生のみ申込み可能	

◎**受講申込みをする際に、以下の点にも注意しましょう。**

理科

2年生が新規に申し込みるのは2科目以内です。

英語科

英語コミュニケーションII（新教育課程）のパフォーマンステスト（教科書音読テスト）はFLT（外国人講師）が参加する日曜スクーリング時に実施します。

芸術科

芸術科目は前籍校分を含め4科目8単位まで修得可能です。

家庭科

フードデザインは家庭総合（1）修得後に履修することができますが、家庭総合（2）修得後に申し込むことが望ましいです。

保健体育科

体育（3）は1+1+1単位の細分化科目になっています。筆記試験は2回あります。
縄跳びのテストは体育のスクーリング時に申し出てください。

情報科

情報応用は発展的な内容なので、情報I修得後に履修することができます。

総合的な探究の時間

A・B・Cの3分野から各学年2分野まで選択し、履修することができます。

卒業予定生は3分野とも履修することができます。

(注1) IIのついた科目（例：数学II）は、Iをすべて修得した後に申し込みください。

(注2) 無効になった科目的教科書・学習書を買ひなおす必要はありません。

受講について、次のことに注意してください。

卒業条件

- ① 在学期間が**3年**以上であること。
- ② 修得単位数の合計が**74単位**以上であること。
- ③ 特別活動時間数の合計が**40単位時間**以上であること。

転入学生・編入学生は前籍校と合わせて、転籍入学生は本校定時制課程と合わせて、上記の条件を満たせば卒業資格を得られます。

また、在学期間は休学期間を除いた月数で計算します。

なお、転入学生・編入学生・転籍入学生は、本校通信制課程で3科目以上修得しなければなりません。

学習費の有効期限

有効期限は2年度間です。令和5年度に受講手続きをして無効になった科目、または細分化科目のうち無効になった単位は令和6年度末まで有効です。

令和4年度に受講手続きをした科目で、令和5年度に完了できなかった科目は「失効」になります。2・3面の注意をよく読んで受講指導を受けてください。

各教科・科目の最低必要スクーリング時間数

校報2月号「令和6年度受講申込可能科目一覧」(2・3面)を参照してください。

受講科目の申込期限

各科目の申込期限は**9月30日（月）**までです。ただし、分割履修の科目は除きます。

受講できる科目について

2年生以上は相当する学年の科目を学習することを標準としますが、各科目の履修条件を満たせば1学年上の科目も受講できます。

I・IIと分かれている科目については、Iをすべて修得した後にIIを申し込むことができます。

分割履修(1)(2)(3)の科目も同様とします。

1年間に履修できるのは、**30単位**までです。令和5年度に未修得の単位も含みます。

教科書について

同一科目を再度申し込む場合でも、現在手持ちの教科書・学習書が使用できないことがあります。使用できない場合は新しく購入する必要があります。わからない場合は学級担任もしくは教科担当と相談してください。

教科書・学習書の無償給与制度について

教科書の必要な科目が2科目以上あり、所得条件と新学年における修得単位数条件の両方に該当する生徒は申請することができます。修得単位数条件に該当する生徒には関係書類を2月下旬に送付します。申請に必要な書類の提出期限は**令和6年3月5日（火）必着**です。

① 所得条件：非課税世帯、または住民税所得割非課税世帯

② 修得単位数条件：新2年生**14単位**以上、新3年生**28単位**以上

不明な点は、担任か教務部教科書等無償給与係に問い合わせてください。

在籍期間のお知らせ

本校の在籍期間は8年です。平成**29**年度入学生は、令和6年度末で卒業できない場合、除籍になります。なお、令和6年度に新たに申し込んだ科目の有効期間は、1年度間に限られます。

通定併修について

本校定時制の昼間の特別講座・夜間の授業を受けられます（ただし、条件があります）。校報2月号（3面）を参照してください。詳しくは教務部まで問い合わせてください。

総合的な探究の時間「文化探究」の紹介

自ら考えながら、すべての教科を総合的に学習する時間です。A・B・Cの3分野から各学年2分野まで選択して履修できます。ただし、卒業予定生は3分野とも履修可能です。修得した分野は再履修できません。

A 「国際理解と伝統文化」 英語、地歴・公民、商業科担当

B 「健康・食・環境」 保健体育、家庭、理科担当

C 「ゆとりと文化」 国語、数学、情報科担当

- ①授業料無償化で書類の提出が必要な生徒には、2月中旬に郵送しましたので、受講指導の日までに必ず提出してください。
- ②学割回数券や各種証明書発行詳しい内容は事務室までお問い合わせください。

令和6年度社会人聴講生について

学習方法

本校通信制課程で高校卒業を目指す生徒と同じ学習形態で行います。

受講できる科目

国語、地歴・公民、数学、理科、芸術、保健、英語、商業、家庭、情報科において開設する46科目から選択できます。

応募方法

聴講承認申請書は事務室で配布します。聴講申請承認書に必要事項を記載し、本校に持参か郵送で提出してください。書類審査を行い、聴講許可者に聴講承認書を発送し、手続き日、登録費用等を連絡します。

受付期間

令和6年2月14日(水)～3月14日(木)

申込・問い合わせ先

和歌山県立きのくに青雲高等学校通信制課程

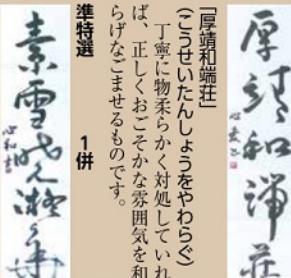
電話 (073) 422-8402

*詳細は電話にてお問い合わせください。

第75回 和歌山県高等学校書初会

1/21 がん教育講演会

同窓会総会&交流会



学校医の津野博先生を講師として、「がん教育講演会」を開催しました。講演では、我が国のがんの状況をはじめ、がんの予防や治療方法、さらには、がん患者やその家族の支援の在り方、がん患者が暮らしやすい社会づくりについても触れられ、お互いに支え合い、共に暮らしていくことが大切であることを教えていただきました。

特に、早期がんに関しては9割近くの方が治っていることから、早期に発見するために、がん検診の定期的な受診が大切なこと、白血病の治療法として、骨髄移植の説明をしていただき、講演を締めくくられました。

一方で、がん患者が暮らしやすい社会づくりについても触れられ、お互いに支え合い、共に暮らしていくことが大切であることを教えていただきました。

新規コロナウイルス感染症の影響により、これまで開催が見送られてきた同窓会総会が、1月20日(土)本校徒手ホールにおいて6年ぶりに開催されました。

40名以上の参加を得て、和やかな雰囲気の中での、総会と交流会が進められました。

総会では、これまでの活動経過として、同窓会の歴史や活動実績等が報告されました。また、「若い会員の意見を反映した同窓会運営をめざす」を含む今後の活動計画等が提案され、満場一致で採択されました。新役員も選出され、新しい会長に渡上恭平氏が就任されました。

総会終了後、参加者全員による「じゃんけん大会」が行われ、世代を超えた交流に大いに盛り上がりました。それぞれに「まだ、来年も」と声を掛け合いながらの笑顔の散会となっていました。

学校敷地内及び学校付近は喫煙できません。

特に学校付近での喫煙は、近隣住民の皆さんに迷惑となります。



スクーリング登校時には必ず

「生徒証明書」を携帯しましょう。

*スクーリング・テスト・受験時には机の上に置きましょう。

*忘れた場合には担任に「生徒証」を発行してもらいましょう。



きのくに青雲高校生以外

校内 立入禁止



自転車に乗るときは安全のためにヘルメットをかぶりましょう！

事故の被害を軽減することができます。
ヘルメットは、正しく着用しましょう！

